

突然ですが、虫歯治療、こんなお悩みありませんか？



保険が
きくのは
金属の
歯だけ？

銀歯は
見た目が
良くない…



ちょっと
待って!

保険がきく白い歯があります！



キヤド カム カン CAD/CAMレジン冠

CAD/CAMレジン冠とは、レジンと無機質の微粒子を複合化した素材で製作した、歯と似たような色をした被せものです。

3つの特長

1 金属成分が溶け出ない
(金属アレルギーの心配が少ない)

2 保険がきくから
お財布に優しい*

3 前歯から奥歯まで対応*

CAD/CAMレジン冠って？

「デジタル技術を活用して製作した被せもの」です！
CAD/CAMレジン冠は、コンピューターで歯の形を設計し、ブロック状の素材をコンピューター制御の機械で削って作っています。従来の「手作業」から、工業界の「デジタル技術」の歯科への応用が進み、2014年に初めて保険適用された、新しい治療法です。



NEWS 2020年、前歯にも保険適用されました！

これまで前歯の保険治療で使用していた「金属のフレームにレジンを盛って作った被せもの（硬質レジン冠）」は、歯ぐきの部分をよく見ると、金属の黒い色が透けることがあります（右図）。CAD/CAMレジン冠であれば、金属のフレームを使用しないので、黒く透けることはありません！



硬質レジン冠

CAD/CAMレジン冠

Q&A

Q ちゃんと自分の歯の色に合うのでしょうか？

A 歯に近い色を再現しており、また歯医者さんが複数の色の中から患者さんの歯に近い色を選択します。ただ、本当に自分の歯に近い色を求める場合は、自費診療でジルコニア（セラミック）などの選択がオススメです。治療を決める前に歯医者さんとよく相談してみることが大事です！

Q 歯の一部につめる場合も、CAD/CAMレジン冠は保険適用ですか？

A 残念ながら、保険適用されているのは、歯の全てを覆う「被せもの（クラウン）の場合のみ」です。1つの歯の虫歯になった部分のみにつめる・はめる治療（インレー）では、CAD/CAMレジン冠は保険適用されていません。そのような場合は、白いコンポジットレジンを用い、インレーに加工して装着したり、直接歯に詰める等の治療が保険適用されています。

私たち、これからも世界中の人々の笑顔やお口の健康を守るため、日々邁進します！

是非！歯医者さんに、「CAD/CAMレジン冠で治療できますか？」と聞いてみてください！*